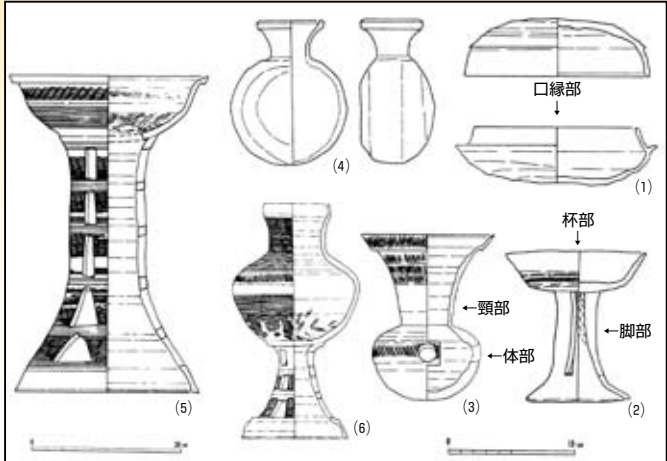


奥小波田古墳群出土の須恵器

(中友生・ゆめが丘)

須恵器は青灰色の硬く焼きしまった素焼きの焼き物で、5世紀初めに朝鮮半島から技術が伝わり生産が始まったといわれています。5世紀後半から6世紀にかけて集落跡や古墳からの出土数が増加します。奥小波田古墳群では様々な形をした6世紀代の須恵器が出土しています。



▲出土した須恵器 (1～4は1:6、5・6は1:10)

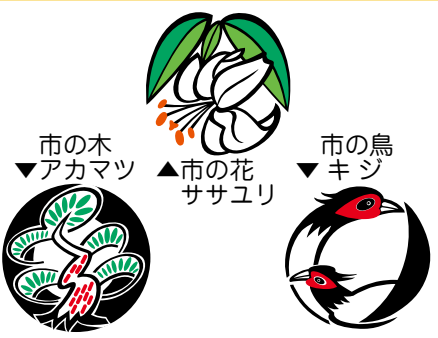


▲奥小波田1号墳全景 (北西から)

杯(1)は、5世紀代と比べ、口縁部が大きく、仕上げが粗くなる傾向が見られ、須恵器の生産数が増加したことを示します。こういった生産化の中で高杯(2)は脚が、ハソウ(3)は頸部がやや長くなり、逆に高杯の杯部やハソウの体部が小さくなる傾向が見られます。一方で、奥小波田古墳群では小型化した吊手のない提瓶(4)や器台(5)、脚付壺(6)も出土しています。これらは須恵器が日常用として普及するとともに、祭儀用に特注された製品が見られることを示しています。

教育委員会文化財室 ☎ 22・9681

図で表した須恵器は城之越学習館(入館料200円)で実施中のミニ企画展でご覧いただけます。



ひとが輝く 地域が輝く
～住み良さが実感できる自立と共生のまち～
伊賀市 IGA CITY



大山田西保育園 芋汁会

12月17日、大山田西保育園で芋汁会を行いました。

大山田西保育園は、今年度から新園舎に移りましたが、畑には大きい石がたくさんあって大変でした。そのため、園児のおじいさんやおばあさん、お母さんたちと「畑ともだち」として、一緒に畑を耕してきました。

今回は、にんじん、大根、白菜、サトイモを収穫して、芋汁を食べました。参加した畑ともだちは「子どもたちは自分で収穫したので、家よりたくさん食べています。子どもたちと食べると楽しい」と話しました。(今月の表紙)



発行日 平成20年1月5日
発行 伊賀市
〒518-8501
三重県伊賀市上野丸之内116番地
編集 企画振興部広聴広報課
☎ 0595-22-9636
FAX 0595-22-9617
伊賀市ホームページ:
<http://www.city.iga.lg.jp/>